

兵庫デスティネーションキャンペーン
2022・2023 年 事業計画・予算

兵庫デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局

1 趣旨

- ポストコロナにおける兵庫観光の飛躍に向け、2022・2023年の夏（7-9月）、全国JR6社（2022年はJR西日本）と兵庫県のタイアップによる全国規模の観光キャンペーン「兵庫デスティネーションキャンペーン（以下「兵庫DC」という）」を展開
- この好機に、2025年大阪・関西万博も見据えつつ、官民協働で新たな兵庫観光のブランドを確立し、地域経済の活力向上と持続可能な地域づくりに寄与

【デスティネーションキャンペーンとは】

- ・ JR6社（北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州）と、選定された自治体が共同展開する全国規模の観光キャンペーン
- ・ 昭和53年以来、北海道から九州まで3カ月毎（春・夏・秋・冬）に対象地域を変え、年間を通じ日本各地で展開。兵庫開催は2009年以来、14年ぶり2回目

2 兵庫DCの推進方向（詳細は「資料5-2」参照）

- 兵庫DCアドバイザリーボード（3(3)④参照）の提言を踏まえ、観光を通して「地域経済の発展」と「持続可能な地域づくり」が両立するような取組を推進するとともに、国内外の観光市場で評価されるプロモーションを展開
- DCの取組は、観光客の満足度や消費単価の拡大、宿泊者の増加、五国周遊の利便向上など、「『量』から『質』の観光」の視点から目標を設定し、DC後に成果を検証するとともに、その先の施策立案に活用

兵庫DCの推進方向

【アドバイザリーボード提言】

【兵庫DCの取組】

1 「テロワール旅」を核とした 兵庫観光のブランド力向上

- A 兵庫観光の「付加価値」の向上
- B 地域に根差した「食・文化」の活用
- C 「生産者・職人」のこだわり・技術の尊重
- D 県内「インナーブランディング」

2 SDGsを踏まえた 新たな旅スタイルの提案

- E 「持続可能」な観光地域づくり
- F 持続可能な「旅スタイル」の提案
- G エコモビリティ等「環境負荷」の低減

3 効果の高いプロモーション

- H 「キーオピニオンリーダー」等に訴える広報
- I 兵庫DCのキャッチコピー・ロゴ

①	五国の風土に根差した「食・文化・産業」体験メニューの提供
②	兵庫五国の風土に根差した「食」のプロモーション
③	環境負荷に配慮した「兵庫来訪」と「五国周遊」の利便向上
④	シビックプライド醸成に向けた「県民総参画」のおもてなし
⑤	ポストコロナの「旅スタイル多様化」への対応
⑥	兵庫観光の「リブランディング」プロモーション
⑦	兵庫クオリティの「安心旅」の提供

「『量』から『質』の観光へ」の視点から目標を設定し、成果を検証

3 概要

(1) 実施時期

- 2022年7-9月「プレ」兵庫DC（JR西日本×兵庫県）
 - 2023年7-9月「本」兵庫DC（JR6社×兵庫県）
- } 各年、夏に続き秋冬も観光キャンペーンを展開

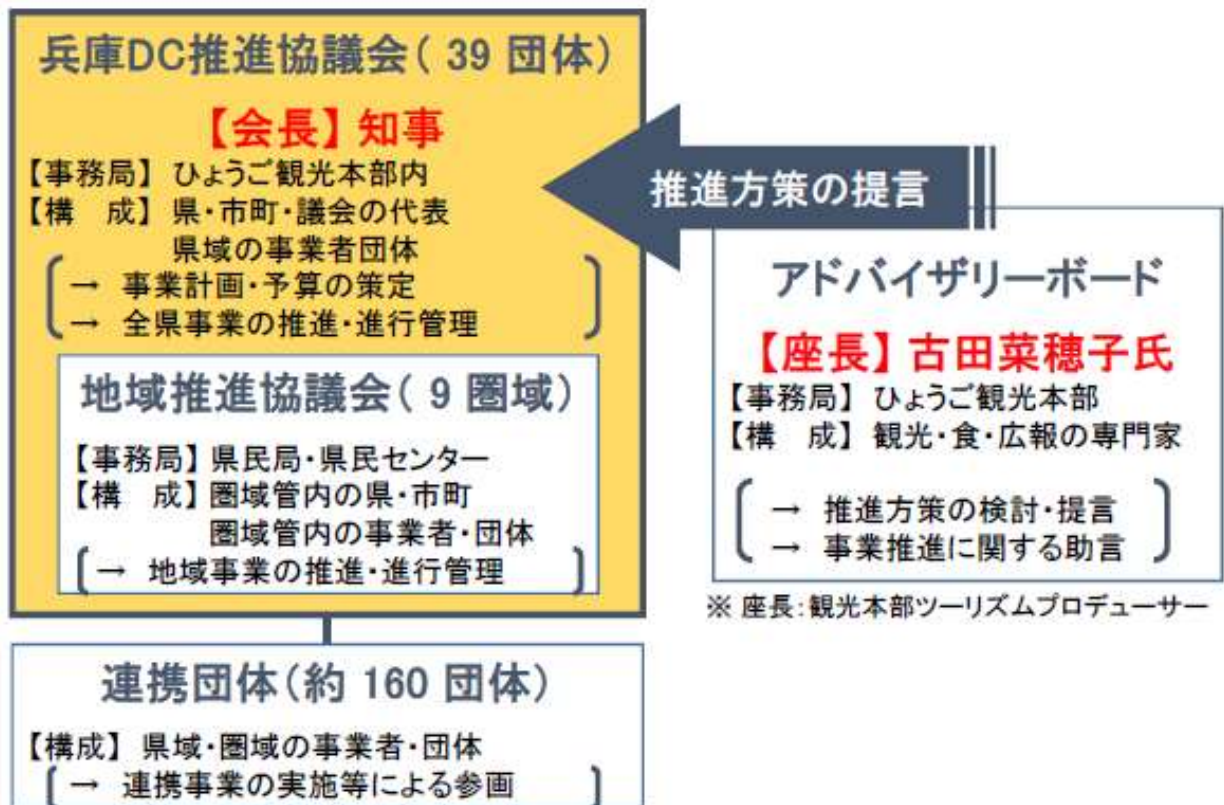
2021年	2022年	2023年	2024年	2025年 【大阪・関西万博】
推進体制の構築 → 兵庫DC推進協議会 → 地域推進協議会 → アドバイザリーボード	「プレ」兵庫DC 【JR西日本】	「本」兵庫DC 【全国JR6社】		

(2) 総事業費（詳細は「5 予算案」参照）

- 2022・2023年総事業費：3億円

(3) 推進体制

①「兵庫DC推進協議会」（②各地域推進協議会を含む）を中核に、③各分野の「連携団体」による事業参画、観光・食・広報の専門家で構成する④「アドバイザリーボード」の提言・助言を得て、DC事業を推進



① 兵庫DC推進協議会(会長:知事、構成:39 団体、事務局:ひょうご観光本部内)

事業計画・予算を策定するほか、全国宣伝販売促進会議の開催、誘客プロモーションの展開など、全県事業の推進・進行管理を実施

役職・分野		⑳ 団体
会長 ①		■兵庫県知事
副会長 ③		■ひょうご観光本部理事長 ■西日本旅客鉄道神戸支社長 ■福知山支社長
委員 ⑳	市 町	■兵庫県市長会 ■兵庫県町村会
	経 済	■兵庫県中小企業団体中央会 ■兵庫県商工会議所連合会 ■兵庫県商工会連合会
	観 光 交 通	■日本旅行業協会関西支部兵庫地区 ■全国旅行業協会兵庫県支部 ■兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合 ■日本ホテル協会大阪兵庫支部 ■兵庫県物産協会 ■兵庫県バス協会 ■兵庫県タクシー協会 ■神戸旅客船協会
	飲 食 農 業	■兵庫県生活衛生同業組合連絡協議会 ■全日本司厨士協会関西地方本部兵庫県本部 ■兵庫県酒造組合連合会 ■兵庫県農業協同組合中央会 ■兵庫県漁業協同組合連合会
	報 道	■神戸新聞社 ■サンテレビジョン ■日本放送協会神戸放送局
	地 域	■地域推進協議会(事務局: 9 県民局・県民センター) ※10圏域の市町や観光・交通事業者で構成
監 事 ②		■神戸市 ■市川町
顧 問 ③		■兵庫県議会 ■市議会議長会 ■町議会議長会

② 地域推進協議会(設置箇所:9圏域、事務局:県民局・県民センター)

各圏域で、地域固有の文化・産業を活かした体験コンテンツを開発するとともに、DC特別イベントや観光スポット情報とあわせ全国宣伝販売促進会議で紹介

③ 連携団体(観光・交通・飲食・農林水産業・地場産業・商業施設・報道など事業者団体、約 160 団体)

コラボイベントの実施、コラボ商品の開発、広報への協力、協賛金の提供等を通じてDC事業に参画

④ アドバイザリーボード(構成:観光・食・広報の専門家9名、事務局:ひょうご観光本部)

ひょうご観光本部・古田菜穂子ツーリズムプロデューサーを中心に、観光・食・広報の外部専門家チームで、推進方策の検討・提言、事業推進に関する助言を実施

	氏 名	所 属
観光 部会	古田 菜穂子【座長】	ひょうご観光本部ツーリズムプロデューサー
	高山 傑	観光庁 持続可能な観光ガイドライン アドバイザー 一般社団法人JARTA代表理事 Japan Alliance of Responsible Travel Agencies
	大平 竜士	JR西日本営業本部近畿営業部長
食 部会	辻本 一好	(株)神戸新聞社経営企画部専任部長
	遠藤 国夫	(株)ポートピアホテルHACCP料理長
	岩城 紀子	SmileCircle(株)代表取締役社長、(株)マリベル ジャパン代表取締役
広報 部会	阿部 剛	(株)CCCメディアハウス局長(雑誌FIGARO japon、Pen等)
	岩井 貴代	京阪神エルマガジン社副本部長
	有田 佳浩	兵庫県広報プロデューサー

(4) キャッチコピー／ロゴ ※ アドバイザリーボードの提言案を採用

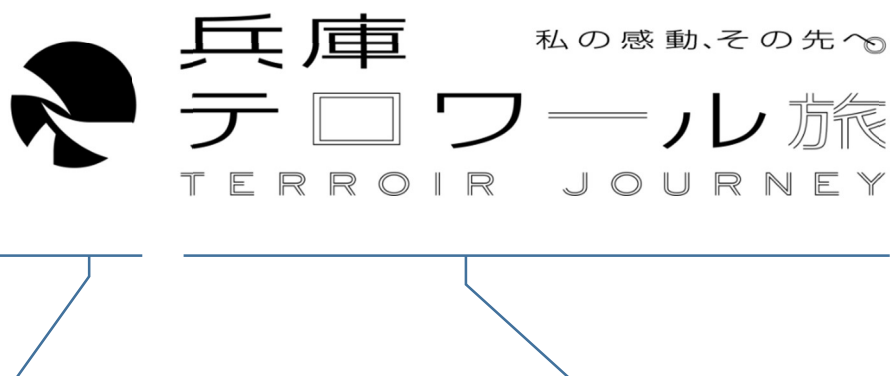
【キャッチコピー】

- 位置付けは、今回の兵庫DCで創設する兵庫観光の新テーマ。現行テーマ「あなたに会いたい兵庫がいます」に代え、兵庫DC後も継続使用
- 対象は、国内屈指の「食材・産地」体験＋地域に根差した「文化・産業」体験
- 定義は、① 県民の資産「風土」を守り継ぎ、人の「技術」が評価される素材の活用、② 兵庫の「日常の豊かさ」「食の喜び」を来訪者と分かち合う機会の創出

兵庫テロワール旅

— 私の感動、その先へ。 —

【ロゴ】



兵庫が持つさまざまな「繋がり」を表現したモチーフのシンボル。テロワールの「T」の形状も感じさせる。

レールや地図を想起させる少し癖のあるゴシック書体を使用。横長に配置し地平に広がる旅をイメージ。さまざまな世代の方が気軽に訪れたくなる楽しい旅を表現。

4 取組内容

1 兵庫五国の風土に根差した「食・文化・産業」体験メニューの提供

(1) 「兵庫テロワール旅」体験コンテンツを提供

- コト消費と滞在期間の拡大に向け、五国の観光協会・民間事業者と連携し、地域固有の風土に根差した食・文化・産業の体験コンテンツを造成
- 造成した体験コンテンツは、全国宣伝販売促進会議等を通じて旅行商品化するほか、個人旅行者向けプロモーションを実施
- 兵庫DC後は、大阪・関西万博に向け、多言語化等受入環境を整備し、インバウンド向けにも展開

【イメージ】



「灘の酒蔵」試飲ツアー



西宮能楽堂の「能」体験



但馬牛のルーツ探求



明石浦漁協のセリ体験

	ひょうご観光本部	地域推進協議会
神戸	<ul style="list-style-type: none"> ・「灘の酒蔵」試飲ガイドツアー ・「六甲山」光のナイトアート ・停留船活用の「海上レストラン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・北野異人館&神戸エレガンスランチの旅 ・神戸ビーフの歴史・焼き方を学び、味わう旅 ・南京町老舗店の直伝豚まん作り体験
阪神	<ul style="list-style-type: none"> ・世界最古の舞台芸能「能」体験 ・伝統武道“なぎなた”体験 ・西宮発祥“えびすかき” 	<ul style="list-style-type: none"> ・「伊丹と灘五郷」酒蔵文化の魅力探訪 ・阪神間モダニズム・ハイカラ文化体感 ・北摂里山の豊かな自然体験・恵みを食すツアー 【その他3コンテンツを検討中】
東播磨	<ul style="list-style-type: none"> ・明石浦漁協「昼網セリ」体験 ・北前船寄港地「高砂」日本遺産散策 	<ul style="list-style-type: none"> ・明石酒類醸造「海峡蒸留所」&ZAZAZA ツアー ・城下町・明石の歴史とロマン巡り ・国宝寺院と醸造食品で心と体を醸す旅
北播磨	<ul style="list-style-type: none"> ・「播州織」ワークショップ ・オリジナル「三木包丁」制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・山田錦を味わう旅 ・北播磨ものづくり体験ツアー ・北播磨伝統の技体験
中播磨	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路城とアートと食 	<ul style="list-style-type: none"> ・中播磨の歴史遺産探訪ツアー ・中播磨の高原・海等自然満喫ツアー ・中播磨のテロワール「食」体験
西播磨	<ul style="list-style-type: none"> ・雲火焼陶芸体験と赤穂緞通鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・絶景風呂と西播磨を食す清流・なぎさ会席 ・播磨の侍めぐる（甲冑・弓・刀）
但馬	<ul style="list-style-type: none"> ・「コウノトリの郷」循環型農業 ・神戸ビーフのルーツ探求「但馬牛」 ・「湯村温泉」湯がき文化体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・和牛のルーツ但馬牛・そば処の歴史を探訪 ・但馬を支える海の暮らしを探訪 ・日本四大杜氏「但馬杜氏」の歴史を探訪 【うち3つを選定】
丹波	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリス人陶芸家「丹波焼」体験 ・丹波三宝と日本の「道」体験 ・平安時代から続く丹波茶 Tearism 	<ul style="list-style-type: none"> ・「土」と「自然」が生み出す文化の旅 ・丹波大納言小豆と旬食材の和・洋菓子作り体験 ・酒蔵見学と利き酒体験
淡路	<ul style="list-style-type: none"> ・「淡路人形浄瑠璃」の三行体験 ・「渦潮」メカニズムを探るクルーズ ・淡路島たまねぎほんまもん農業体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・御食国淡路「鱧」のルーツをたどる旅 ・渦潮ナイトアドベンチャー ・淡路島食材による食文化体験

2 兵庫五国の風土に根差した「食」のプロモーション

(1) 県内の温泉地や宿泊・商業施設による兵庫テロワール「食」フェアの開催

- 五国の温泉地や宿泊・商業施設とタイアップし、五国固有の風土に根差した食材や調理方法を活かした特別メニューや土産物の販売など、「食」フェアを開催
- フェア会場の設えやイベント内容にも、五国の地場産品等を活用

※食材等の例： 世界の神戸ビーフ、WAGYU のルーツ但馬牛、明石海峡の潮流が育んだ鯛、在来種を生産者が磨き上げた丹波黒、御食国・淡路島のハモ・ウニ・玉葱、阪神間モダニズムに磨かれた洋食・菓子 など

(2) 東京・大阪等の宿泊・商業施設による兵庫テロワール「食」フェアの開催

- 首都圏等からの誘客促進のため、東京・大阪の宿泊・商業施設とタイアップし、五国固有の風土に根差した食材を活用した特別メニューや土産物の販売など、「食」フェアを開催
- フェア会場の設えやイベント内容にも、五国の地場産品等を活用

(3) DC特製「兵庫テロワール弁当」の提供

- 五国固有の風土に根差した食材を活用した特製弁当を開発。パッケージも環境負荷の低減に資する観点から選定
- 観光列車のほか、主要駅、百貨店等で販売

(4) 寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の旅での兵庫県の魅力 PR

※「瑞風」については、兵庫県からJR西日本に対して要請中の内容であり確定ではありません。

- 兵庫県内停車駅における地元から「瑞風」のお客様への地場産品プレゼント
- 5号車ラウンジカーでの兵庫県産日本酒等の提供

3 環境負荷に配慮した「兵庫来訪」と「五国周遊」の利便向上

(1) 五国を駆け巡る「観光列車」「特別クルーズ」の運行 兵庫県からJR西日本に要請中

- 「ひょうごテロワール旅」を体現する兵庫DCならではの観光列車・特別クルーズを運行。DC期間中（7-9月）の定期的な運行で、効果的な誘客と公共交通機関の利用促進を実現

- ① 列車旅・船旅の魅力の「集客」力
- ② 五国周遊を促す「送客」力
- ③ 風土に根差した五国の「食・文化」力



- 列車内・船内の販売品や設え、停車駅等でのイベント内容には、五国固有の風土に根差した食材・文化・地場産品を活用

※下記の車両名の具体的な運行については、兵庫県からJR西日本に対して要請中であり確定ではありません。

	経路【調整中】	内容【調整中】
観光型高速クルーザー SEA SPICA	神戸中突堤→淡路島	淡路島の食・文化体験
WEST EXPRESS 銀河	大阪→宝塚→篠山口→石生→和田山→豊岡→城崎温泉	特製駅弁の開発・販売 但馬・丹波の食・文化体験
サロンカーなにわ	姫路→竹田→和田山→豊岡→香住→浜坂	播磨・但馬の食・文化体験
うみやまむすび	浜坂→余部→香住→城崎温泉	但馬の食と文化（アート）体験
兵庫DCヘッドマーク 仕様列車	【姫新線】 姫路→播磨新宮→佐用→上月	播磨の魅力発信

(2) 五国周遊を促す二次交通アクセスの充実

- 公共交通機関を利用した個人旅行の五国周遊を促すため、県バス協会等と連携し、バス旅乗り放題きっぷ等を検討
- 個人旅行者が五国各地にアクセスできるよう、タクシーやレンタカーを利用しやすい二次交通環境を構築

(3) JR西日本×県内バスの「ひょうごクルージングバス」の運行

- 五国に「点」在している「テロワール素材（五国の風土に根差した食や文化・産業）」を「線」で繋ぐ観点から、県内主要駅発着の上質なバスツアーを造成

(4) 五国の「サイクルツーリズム」環境の整備

- 日本海・瀬戸内海の海、四季折々の色彩を見せる里山、茅葺き屋根と土蔵の家など、日本の原風景を体感しながら、観光拠点を巡るサイクルツーリズムコースを開発
- 上り坂や向かい風も楽に走ることができる E-Bike を活用。インストラクターのサポートで安全を確保

【イメージ】

神戸 阪神	里山と農村の村	西谷の里山風景 → 満福寺 → つりしのぶ園 → 西宮神社熊手工房の見学
	北摂里山サイクリング	能勢電鉄山下駅 → 黒川地域 → 菊炭体験 など
播磨	海と絶景の道	竜野駅 → 新舞子海水浴場 → 室津漁港（牡蠣） → 万葉岬 → 相生駅
	宿場町風情を楽しむ	平福駅 → 宿場町「平福」 → 因幡街道 → 西はりま天文台 → 佐用駅
	清流千種川サイクリング	上郡駅 → 北前船寄港地・坂越浦の町並み など
但馬	風を感じる高原サイクリング	江原駅 → 神鍋高原 → 八反の滝 など
丹波	日本の田園風景に行く	篠山口駅 → 古民家と田園風景 → 洞光寺 → 篠山街道 → 篠山城と城下町
淡路	棚田の道	長澤・生田田尻の棚田 → 播磨灘・大阪湾の展望 → 伊弉諾神宮

(5) JR西日本 × 兵庫県「観光型MaaS」アプリの活用 兵庫県からJR西日本に要請中

- 公共交通機関を利用した個人旅行をスムーズに楽しめるよう、JR西日本の経路検索アプリ「WESTER」を活用した観光型MaaSアプリを検討
 - 観光コースの作成・経路検索（二次交通含む）のほか、DC特別企画①～③について実施を検討
 - ① 兵庫DC特別タブ・特集頁の設定、観光スポットのクーポン配信
 - ② AI活用のデジタルスタンプラリー（ユーザー嗜好に合わせたコース設定）
 - ③ ユーザーの移動・購買データの取得・分析
- ※ 2023年夏の本キャンペーン時は、モバイルICOCAの予約・決済機能付加を目指す

4 シビックプライド醸成に向けた「県民総参加」のおもてなし

(1) 県民のお勧め Instagram 投稿「兵庫テロワールラボ(仮称)」の開設

- 兵庫DCへの県民参画ツールとして、県民が旅行者にお勧めしたい観光スポット、グルメ、伝統文化、地場産業等を投稿する Instagram を開設
- ①投稿募集→②週間ベスト投稿の選定→③選定回数に応じて特産品など景品進呈
- 特に投稿多数の観光スポット等は、兵庫DC特設サイトで取材記事を紹介

(2) 兵庫が誇る「テロワールな人(仮称)」記事・動画の配信【再掲】

(3) 県内事業者のタイアップイベント開催、コラボ商品開発・販売

- 観光のほか、飲食・農林水産・地場産業・交通・百貨店・商店街・交通など関係業界によるDCコラボのイベント開催、商品開発・販売を実施し、まちをあげた歓迎を展開

【イメージ】

① 兵庫DCコラボのイベント開催・商品販売

- ・ 商店街・飲食店街の五国バル、百貨店のグルメフェアの開催
- ・ 食品・飲料・酒の兵庫DC特別パッケージの販売
- ・ 農産物の収穫・味覚体験イベントの開催
- ・ 地場産のオープンファクトリーの実施
- ・ 鉄道・バス・船の特別運行、交通機関によるデジタルスタンプラリーの実施
- ・ Instagram 投稿「兵庫テロワールラボ(仮称)」等兵庫DC事業への景品提供
- ・ 兵庫DCプロモーション媒体(HP・SNS・パンフレット・タブロイド紙等)への広告掲載

② 協賛金の提供

(4) 県民・県内事業者のインナーブランディングを図る「タブロイド紙」の発行

- 県民や県内事業者のDC参画を促すタブロイド紙を発行
- 2021年、プレDC2022年、本DC2023年の各1回以上発行
- 神戸新聞連載「兵庫テロワール」(五国の食ルーツにフューチャー)等と連動製作

【2021年版イメージ(全P4)】

- P1 兵庫DCの趣旨、2・3 アドバイザリーボード「兵庫テロワール旅」対談
- P4 県民参画の呼びかけ など

(5) 兵庫DCオープニングセレモニーの開催

- 2023年本DCスタート時(7月)に、県内主要駅でオープニングセレモニーを開催
- 知事・観光本部・JR西日本など関係者の挨拶等の後、イベント実施(日本酒と食材のマリアージュ試食・販売、初日のお客様お見送り等)

5 ポストコロナの「旅スタイル多様化」への対応

(1) 個人旅行の情報プラットフォームの提供

ア JR6社×ひょうご観光本部の兵庫DC公式ガイドブック発行

- 兵庫テロワール旅の魅力と五国の遊び方を、分野・エリア別に分かりやすく一冊にまとめた公式ガイドブックを発行。全国JR主要駅等で広く配布

【イメージ】

- ① 五国の食・文化・産業の体験型コンテンツやお勧めスポット
- ② 特別列車・クルーズ、「食」フェアなどDC特別イベント
- ③ 観光型MaaSや周遊パスなど便利な周遊ツール など



イ 兵庫DCの「情報プラットフォーム」となる特設HP・SNSの開設

- 兵庫DC公式ガイドブックに掲載している基本情報に加え、随時追加されるプロジェクト情報をイベントカレンダー等できめ細かくフォローアップ配信
- DC期間だけではなく、大阪関西万博やインバウンド回復を視野に、継続活用する観点から製作

ウ 五国周遊を促す二次交通アクセスの充実【再掲】

エ JR西日本とタイアップした「観光型MaaS」の開発【再掲】

(2) 「兵庫テロワール旅」体験コンテンツの旅行商品化

- 2023年本DCに向け、全国各地から兵庫五国への集中的な旅行商品造成を図るため、旅行会社を招聘する全国宣伝販売促進会議を実施
- メディア向けには、別途、プロモーションを実施

【全国宣伝販売促進会議イメージ】 ※リアル又はオンライン(コロナ感染拡大の場合)のいずれかで実施

2022年9月26日(月)	in 神戸ポートピアホテル、神戸国際会議場 → 各地域のPRブース設置 → 五国の食・酒の試食ディナー
9月27日(火)～	五国各地のエクスカージョン(現地の視察・説明)

6 兵庫観光の「リブランディング」プロモーション

(1) 兵庫が誇る「テロワールな人(仮称)」記事・動画の配信

- 五国を代表する「食」「文化」「産業」を支える生産者・料理人・職人など「人」に焦点を当てたインタビュー記事や動画をSNS等を用いて広く発信
- 「テロワール」を体現する「人」を通じて、兵庫観光のブランド力を向上

(2) 「兵庫テロワール旅」勝手に応援隊(仮称)によるシェアド(Shared)・プロモーション

- 「兵庫テロワール旅」のコンセプトや取組に関心を持つ首都圏等のトレンドリーダーやインフルエンサーを招聘し、情報発信を訴求

【対象者イメージ】

ファッション／グルメ雑誌編集者、サステイナブル事業を展開する起業家 等

(3) 企業とのコラボプロモーション

- 「兵庫テロワール旅」のターゲット層が興味・関心を有するファッション、アウトドア、美・健康等に関する企業と連携し、ブランディング施策を展開

(4) 「ひょうごテロワール旅」広報媒体の製作

ア 「ひょうごテロワール旅」の雑誌特集の製作

イ YouTube 動画の制作及び配信

ウ 全国JR主要駅での兵庫DC「5連貼ポスター」掲示、公式ガイドブック配架

【イメージ】



エ お出迎え用プロモーショングッズ(幟旗・ユニフォーム・ピンバッジ等)の製作

オ 「兵庫テロワール旅」ノベルティの製作

(5) JR 西日本の広報媒体を活用した兵庫DCプロモーション

- ・ TV 番組「遠くへ行きたい」日本テレビ・毎週日曜放送
- ・ TV 番組「おとな旅あるき旅」テレビ大阪・毎週土曜放送
- ・ Web「西日本おでかけ情報サイト 西 Navi」
- ・ 雑誌「別冊 旅の手帳」
- ・ 雑誌「月刊情報誌 西 Navi」

7 兵庫クオリティの「安心旅」の提供

(1) 兵庫 DC 事業における「ひょうご安心旅」ロゴマーク取得事業者の積極採用

- 宿泊施設の感染防止ガイドラインに即した対策を講じている「宿泊施設」「観光バス」「観光クルーザー」に、兵庫県オリジナルロゴマーク※を付与

※ ひょうご観光本部と、県旅館・ホテル生活衛生同業組合・県バス協会、神戸旅客船協会が共同製作

- ひょうご観光本部HPに、ロゴマーク取得事業者リストを掲載するほか、SNS・新聞等で広く発信。旅行者が宿泊施設等を選ぶ際の参考としていただく

【兵庫県オリジナルロゴマーク】



(2) 旅行者に感染防止対策を呼びかける「ひょうご旅スタイル」の徹底

- 旅行者に、旅マエ・旅ナカ・旅アトの感染防止対策を呼びかけるため、ひょうご観光本部や観光・交通事業者とともに「ひょうご旅スタイル」を普及

新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうご旅スタイル」
公益社団法人ひょうご観光本部

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、次の「ひょうご旅スタイル」チェック項目をご確認いただき、気をつけて旅をお楽しみください。

兵庫県マスコット はびたん

(1) 旅行前の準備スタイル

- 人混みが少なく、風通しの良い場所などを検討し、行き先を決めましょう。
- 旅行先の感染状況など情報収集に努めましょう。
- 体温測定・健康チェックをしましょう。
熱やかぜの症状がある場合は旅行を控えましょう。
- 消毒液、マスクを持参しましょう。

(2) 旅行中の行動スタイル

- 身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保に努めましょう。
（できるだけ2m、最低1mが目安）
- マスクの着用、咳エチケットを徹底しましょう。
- 体温測定・健康チェックをしましょう。
- 手洗い・手指消毒をしましょう。
（手洗いは30秒程度、石けん・消毒液の利用）

(3) 旅行後の生活スタイル

- 体調不良が見られる場合は自宅療養し、外出を自粛しましょう。
- 体温測定・健康チェックをしましょう。
- 手洗い・手指消毒をしましょう。
（手洗いは30秒程度、石けん・消毒液の利用）
- 旅行の荷物は早めに消毒、洗濯しましょう。

兵庫県新型コロナウイルス追跡システム

店舗・施設やイベントでの感染拡大防止のため、ご登録いただいた方へ、必要に応じて注意喚起情報を配信しています。ぜひご活用ください。

(3) 誰もが安心して旅行できるユニバーサルツーリズムの推進

- 年齢や障害にかかわらず、誰もが「旅の楽しみ」を享受できるよう、旅先でのスムーズな移動、サービス利用の心理的負担軽減等に資する取組を推進

【イメージ】

- ・ 宿泊施設におけるソフト面の取組を評価する認証制度の創設
- ・ ユニバーサルツーリズムに関わる関係事業者への人材養成
- ・ 高齢者・障害者等の旅行相談・調整を担うコンシェルジュの育成プログラム 等

5 全体収支予算 ※県・市町で予算調整中

1 収入の部

(単位：千円)

科 目	予 算 額	備 考
1 負担金	300,000	兵庫県、市町
合 計	300,000	

2 支出の部

科 目	予 算 額	備 考
①兵庫五国の風土に根差した「食・文化・産業」体験メニューの提供	12,500	・観光素材集制作 ・「兵庫テロワール旅」体験コンテンツプロモーション 等
②兵庫五国の風土に根差した「食」のプロモーション	46,000	・「食」フェアの開催 ・五国食材を活用した特製弁当開発 等
③環境負荷に配慮した「兵庫来訪」と「五国周遊」の利便向上	35,500	・「観光列車」等運行 ・2次アクセスの充実 ・JR西日本×兵庫県「観光型 MaaS」アプリの開設 等
④シビックプライド醸成に向けた「県民総参加」のおもてなし	45,000	・兵庫県民お勧め Instagram 等 SNS を活用した観光PR、食PR ・タイアップイベント開催 ・セレモニー・イベント開催等
⑤ポストコロナの「旅スタイル多様化」への対応	92,000	・公式ガイドブック発行 ・専用ホームページ・SNS 開設 ・全国販売促進会議の開催 等
⑥兵庫観光の「リブランディング」プロモーション	69,000	・PR動画作成 ・企業とのコラボレーション ・歓迎装飾関連、ノベルティ制作 等
合 計	300,000	

6 令和4年度収支予算 ※県・市町で予算調整中

1 収入の部

(単位：千円)

科 目	予 算 額	備 考
1 負担金	170,000	兵庫県、市町
合 計	170,000	

2 支出の部

科 目	予 算 額	備 考
①兵庫五国の風土に根差した「食・文化・産業」体験メニューの提供	9,500	・観光素材集制作 ・個人旅行者向けプロモーション 等
②兵庫五国の風土に根差した「食」のプロモーション	23,000	・「食」フェアの開催 ・五国食材を活用した特製弁当開発 等
③環境負荷に配慮した「兵庫来訪」と「五国周遊」の利便向上	4,500	・「観光列車」等運行 ・JR西日本×兵庫県「観光型MaaS」アプリの開設等2次アクセス充実 等
④シビックプライド醸成に向けた「県民総参加」のおもてなし	18,000	・兵庫県民お勧め Instagram 等SNSを活用した観光PR、食PR ・タイアップイベント開催 ・セレモニー・イベント開催等
⑤ポストコロナの「旅スタイル多様化」への対応	60,000	・公式ガイドブック発行 ・専用ホームページ・SNS開設 ・全国販売促進会議の開催 等
⑥兵庫観光の「リブランディング」プロモーション	35,000	・PR動画作成 ・企業とのコラボレーション ・歓迎装飾関連、ノベルティ制作 等
事業予備費	20,000	
合 計	170,000	

※下線部の事業は初期投資として実施。令和5年度は、その他のプロモーション事業を主に継続実施する。